

明治四十一年創業 中山道高宮宿
Tanakaya-communication

田中家通信

全優店 全園建設石材店

株式会社 田中家石材

VOL. 24

発行/株式会社 田中家石材
住所/彦根市高宮町1-0-1
電話/0746(09)50000

HP: <http://www.tanakaya-sekizai.com/>
Mail: info@tanakaya-sekizai.com

明けましておめでとーうございます！

一年の始めである正月は春の始まり、すなわち「立春」とも考えられており、人々は春の訪れがもたらす生命の誕生を心から喜びました。「めでたい」という言葉は「芽出度い」と表し、「新しい春を迎え芽が出る」という意味があります。

お正月というのは、日本でもっとも古い年中行事の一つだと言われています。起源については詳しく分かっていませんが、仏教伝来以前より「お正月」は存在していたようです。そして、仏教伝来まで、「お正月」は「お盆」の半年後にやってくる、先祖祀りする行事でした。仏教の影響が強くなるにつれて、「お盆」は仏教行事の「盂蘭盆会(うらばんえい)」と融合して先祖供養の行事となり、「お正月」は歳神を迎えて、その年の豊作を祈る「神祭り」として区別されるようになりました。

元日にまずご先祖様にごあいさつ

お正月には、仏壇に手を合わせ、ご先祖様に感謝します。

そして、氏神様に初詣に行き、一年の無事を感じ、また二年が無事であるよう手を合わせます。帰りには、お墓参りをされ、『こうして家族みんなが無事でお正月を迎えることが出来ました。』と墓前に報告しましょう。

新春らしい晴れやかな気持ちになります。親のこの様な姿を見せることによりお子さんたちにも伝わり、小さいうちから感謝し、手を合わせる習慣が身につき、きつと心の優しい人に育つでしょう。



お正月飾りの決まり事。

◆お正月飾りはいつ飾る？

正月飾りのメインは、地域によって異なりますが一般的には、門松、鏡もち、しめ縄になります。

これらの正月飾りは、12月13日から28日までの間に飾ります。

29日は、月末の9ということから「苦待つ」に通じるために縁起が悪いとされています。また31日は「夜飾り」といって、神様に対し失礼に当たるといふことから避けるようにするのが一般的です。

◆お正月飾りはいつ外す？

正月飾りを外すのは、「松の内」の最終日になります。

一般的には1月7日ですが、地域によっては15日のところがあります。

ただし、鏡もちを下げるのは1月11日になります。

正月飾りは、鏡もちを除き「松の内」の最終日に外します。外した正月飾りの門松、そしてしめ縄は、各地方で1月7日や15日に行われる神社の火祭り「どんど焼き」で焼却されるのが一般的。もし、近くに神社がなく自宅で焼却処分する場合は、焼却する場所を日本酒と塩でしっかりお清めしてからにしましょう。

一方、鏡もちは1月11日に下げ、「鏡開き」を行います。これは鏡もちを木づちや手を割って食べることで、割ったもちはお汁粉や雑煮にします。神社にお供えの鏡もちも、どんど焼きで焼いてぜんざいとして振舞われることが多く、この火で焼いたもちを食べると、一年間無病息災で過ごせると言われています。



伊勢神宮式年遷宮

昨年、二十一年に一度の六十回目の式年遷宮を迎えました。伊勢神宮の式年遷宮は、飛鳥時代にまで遡ります。

壬申の乱で勝利された天武天皇(大海人皇子)が、戦勝へのご恩奉として、遷宮制を確立したいと願いましたが、在位中には叶わず、後の持統天皇のときに遷宮が盛大に行われたのが起源となりました。

伊勢神宮新社殿

遷宮で新しくされるのは、正殿を始め宝殿、外幣殿、鳥居、御垣など六十棟の殿舎のほか、装束、神宝、宇治橋などが八年がかりで作替えられます。

出雲大社新社殿

出雲大社の遷宮は、「随破遷宮」といって、損傷が進んだ時に行うため、だいたい六十年に一度の流動的なものです。

今回の遷宮も大屋根の葺き替えや修理を行うだけで、ご本殿を建て替えるわけではありません。



お墓を建てるのはお祝い事

お墓を建てる事は葬祭事と思われがちですが、お仏壇もお墓も家を建てる事と同じ様にお祝い事です。

一般的に、新墓石の「開眼」「入佛式」の折は、お寺さんも「おめでとーうございませう」とおっしゃいます。一般的に、ろうそくも朱色(赤色)を使います。

新規墓石建立時、納骨の持参物 (参考まで)

- ◆ 佛花 (故人が生前に好んでいた花でも良い。)
- ◆ 線香(上質の香りの良いもの。)
- ◆ 朱色 和ろうそく (8〜10cm) … 2本
- ◆ 白餅(直径5〜6cm 10個前後)
- ◆ お供え物 (果物・故人が生前に好んでいたものなど・酒・饅頭等)
- ◆ 白いタオル(新しいもの) … 1枚
- ◆ 朝とれた一番水(500ml程)
- ◆ 半紙 … (4×5枚)
- ◆ お寺のお布施

お正月のお墓参り

お正月もご先祖をお迎えする大切なときです。

お墓参りをしましょう。

お供えの花は仏花でも構いませんが、できれば松竹梅の方が良いと思います。

お線香は、周りを清める意味とお供物の意味があります。できれば、奮発して仏壇屋さんや専門店に香りの好い、少し高価なものが喜ばれるでしょう。



お墓参りについての注意点

墓石や外柵などの石造物に、お酒やビール、ジュースなどをかけるとシミや汚れの原因となるので、コップにお供えするか、缶のままお供えして、お参りの後はお下がりとして持ち帰ってください。

お墓参りの際は、タオル一枚持参され、それを絞って墓石全体を「身体を拭いてあげる気持ち」できれいにしてください。

また、脱着式の花筒に、十円硬貨を入れておくと銅イオンの働きで、お花の水持ちが少し良くなります。

墓地に除草剤をまかれる方がおられますが、除草剤は毒物なので、なるべく草刈り機か人力(力の布施)でされた方が良いと思います。

